

産後ケアのアウトリーチに関する陳情

住 所 東京都立川市 [REDACTED]
団体名 [REDACTED]
代表者氏名 [REDACTED] 外 5 名
連絡先の電話番号 [REDACTED]

1. 陳情の要旨

立川市の産後ケア事業について、訪問型（アウトリーチ型）の産後ケア事業を早急に導入することを要望します

2. 陳情の理由

記

立川市の産後ケア事業は、産後ケア委託施設における日帰りや宿泊による産後ケア事業は開始されておりますが、訪問型（アウトリーチ型）の産後ケアは開始されていません。

出産後まもない母親にとっては、身体の回復もままならない状態ですぐに慣れない育児、昼夜問わずの赤ちゃん中心の生活が始まり不眠が続き、極度の疲労から医療機関への移動すら困難と感じる方も多くいます。

上に兄弟がいたり、多胎児を持つ母親にとっては更なる負担になります。

家庭内という場所で生活に密着した継続的な産後ケアを受けることは、レスパイトにとどまらず、心身回復への積極的ケア、丁寧で適切な授乳援助、母親の心理的支援や家族の育児機能向上のための支援など、母子や家族のエンパワメントをより効果的に行うことを可能にしています。

その場限りの支援ではなく、支援を受けた後の生活もしっかり支えることを可能にするのが訪問型産後ケア（アウトリーチ型）だと思いますので、アウトリーチ型の早期導入を求めます。

令和4年11月15日

立川市議会

議長 木原 宏 殿

